

Uniprotect PT-3

(ユニプロテクト PT-3)

UVによる酸化からタンパク質を保護するバイオアクティブ複合物

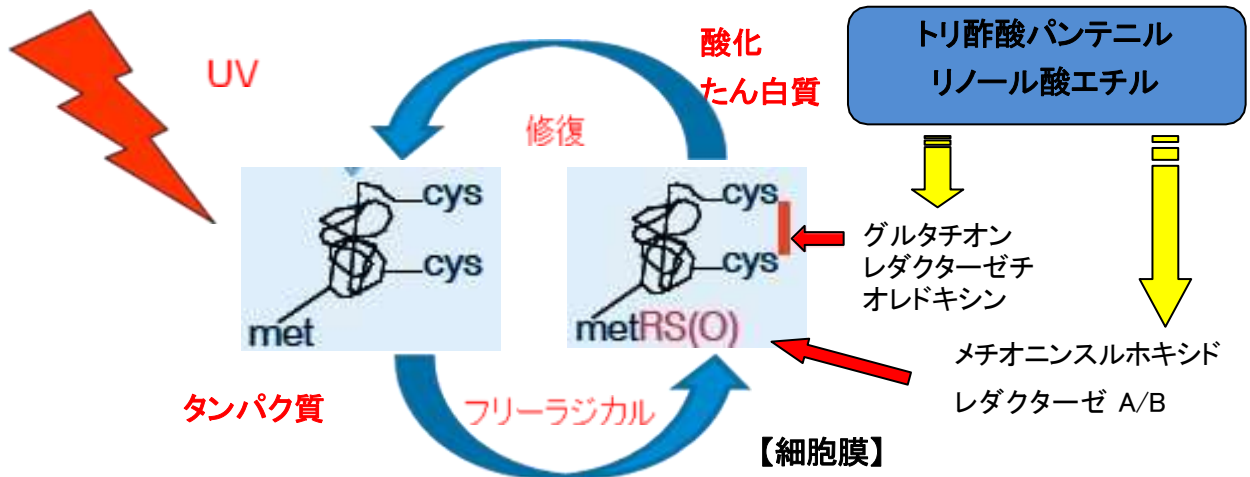
【特長】 タンパク質の酸化を皮膚の内側から保護・修復
UVプロテクションのプレ・アフターケアに最適

【コンセプト】

タンパク質は酸化されると変性し、その形が変化してしまいます。もともと人間は酸化されたタンパク質を修復または分解除去する機能を持っていますが、その機能が老化に伴い低下すると、タンパク質酸化の主なターゲットであるシステインやメチオニンなどのアミノ酸残さ、アルデヒドやケトンなどの側鎖やシステイン架橋が生成・蓄積され、しわなどの光老化が引き起こされます。

Uniprotect-PT3に含まれるリノール酸やパントテン酸およびその前駆体は、抗酸化メカニズムにおいて、特にグルタチオンシステムやエネルギー通路に対する役割を果たし、人間の生体内に備わっている機能をサポートし、酸化タンパク質修復酵素を増加させることが知られています。

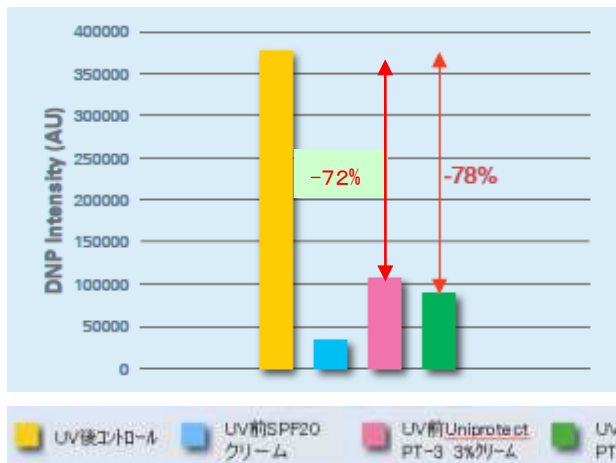
【効果・効能】



- 修復酵素の合成を刺激
- タンパク質修復メカニズムを促進
- タンパク質損傷からの保護

UniprotectPT-3 は、紅斑およびしわ、肌荒れ、老齢斑などの加齢サインを低減するUVプロテクション処方などのフェイスクアに適しています。

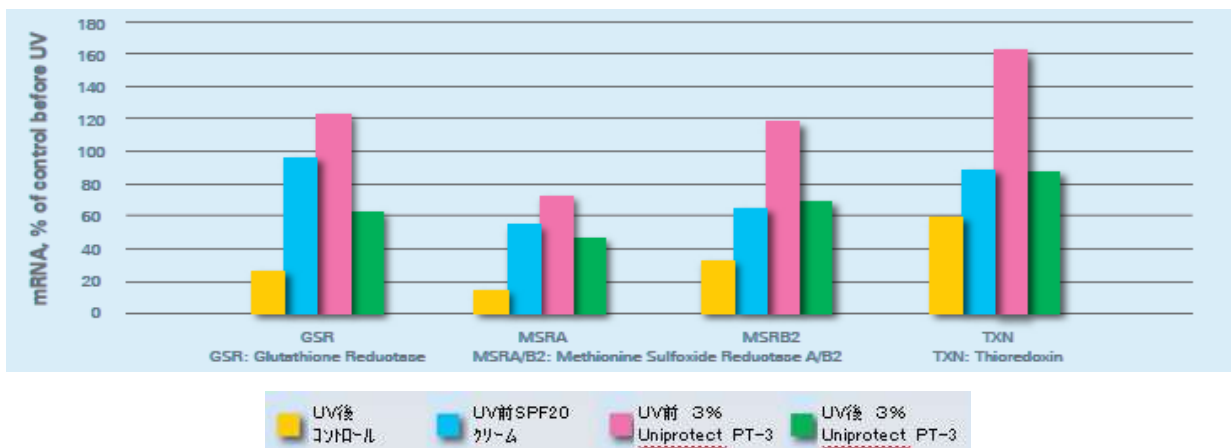
○UV 照射による酸化タンパク質抑制機能



2,4-ジニトロフェニルヒドラゾン (DNP) を使用し、酸化ダメージ量を測定。UV 照射前もしくは照射後にUniprotect PT-3 を 3%配合したクリーム処理することによりコントロールと比較し、それぞれ **72%**、**78%**の酸化ダメージの減少が確認されました。

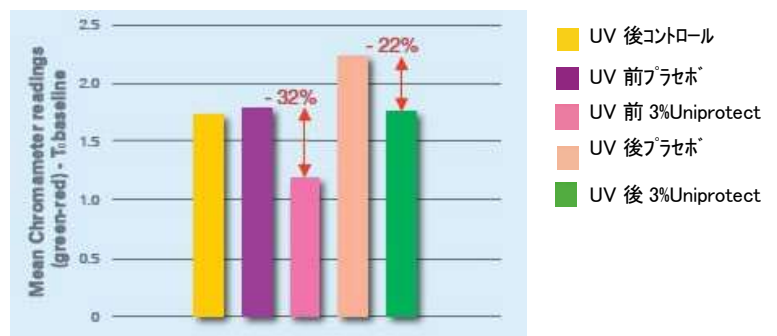
○タンパク質修復酵素を刺激

コントロールと比較し、UV照射24h前にUniprotect PT-3配合することにより、mRNAタンパク質修復酵素を刺激したことが確認されました。



○UV による紅斑の減少 (In-Vivo n=25)

UV 照射前に Uniprotect PT-3 配合クリームを塗布することにより、紅斑を減少。



【商品情報】

商品名: Uniprotect PT-3 (ユニプロテクト PT-3)

表示名称: トリ酢酸パンテニル、リノール酸エチル、オレイルアルコール、トコフェロール

推奨配合量: 1%–3%

製造元: Givaudan

2009/9/1

これは原材料に関する成分内容の説明、科学的データの紹介等をしているものであり、
 効能効果を説明、保証するものではありません。また無断使用、無断転載を禁止します。